

# すまいるたん



発行元  
東京新聞  
南千住専売店  
TEL3803-1781  
発行責任者  
鬼塚 佳代子  
TEL090-2657-0300

眠っている食品の  
寄付をお待ちして  
います。



荒川リサイクル  
キャラクター

「フードドライブは、いつでもどこでも  
できるボランティア活動です。」

荒川区ではフードドライブを積極的に  
行っています。

フードドライブとは、家庭で使われ  
ずに眠っている食品を持ち寄り、食料  
の確保が困難な団体や個人などに提供  
する活動のことです。アメリカで食品  
ロス（食べられるのに捨てられている  
食品のこと）の削減と生活困窮者支援  
の目的で始まったと言われています。

「捨てるのはもったいない。」  
荒川区では平成28年度より「荒川もつ  
たいない大作戦」を展開しています。  
これは、食品ロス（食べることができ  
たのに捨てられてしまう食品）を減ら  
すための取り組みです。

家庭から出る食品ロスの原因は、野  
菜などの皮を厚くむき過ぎたり、取り  
過ぎたりする「過剰除去」、冷蔵庫な  
どに保存したまま消費期限切れになり  
捨ててしまう「直接廃棄」、作りすぎ  
などで残してしまふ「食べ残し」です。  
荒川区では、可燃ごみの半分以上を生  
ごみが占めています。ごみ減量のため

には「水切り」とともに食品ロス削減に  
取組む必要があります。

賞味期限切れや、食べ残しなどで食べ  
られるのに捨てられてしまう食べ物（食  
品ロス）は、全国で年間600万トンもあり  
ます。また、人口一人当たり換算する  
とお茶碗約1杯分（約  
130グラム）の食べ物  
毎日捨てられているこ  
とになります。（農林  
水産省および環境省「平成30年度推計」）



荒川区2004#3-0001

「もったいないが命を繋ぐ。」  
日本全体で毎日1億個以上のおにぎり  
が捨てられる中、日々の食料の確保に困  
難な方たちが多くあります。

荒川区では、集まった食品を荒川区社  
会福祉協議会を通し、区内にある「子ど  
もの居場所・子ども食堂」を始めとする  
福祉関係団体などに提供します。

### 【対象食品】

★未開封で、賞味期限が2か月以上の余  
裕がある食品

- ・缶詰・フリーズドライ食品・インスタ  
ント食品・調味料各種・ギフトパック
- （お歳暮、お中元、贈答品等）・飲料  
（ジュース、コーヒー、紅茶等）・お米
- （2か年以内に国内で収穫したもの）・  
備蓄食・防災食・離乳食など※生鮮・冷  
蔵・冷凍食品は対象外

「いつでも、区内24カ所で眠っている食  
品の寄付を受け付けています。」

常設窓口は、ゆいの森あらかわ1階・  
区内各図書館・図書サービスマスターシ  
ョ・区内各ふれあい館・清掃リサイクル  
事務所2階・あらかわエコセンター2階  
・あらかわリサイクルセンター2階・子  
ども村・中高生ホッとステーションの24  
カ所です。

缶詰1個、ジュース1本でもお気軽に  
お持ち頂けたら、その先に喜ぶ笑顔が待っ  
ております。

10月に食品ロスのイベントを開催する  
予定になっております。またお伝え致し  
ます。

◇賞味期限：比較的品質が劣化しにくい  
食品に表示されています。期限を過ぎて  
も必ずしもすぐに食べられなくなるわけ  
ではありません。それぞれの食品が食べ  
られるかどうかについては、消費者が個  
別に判断する必要があります。

◇消費期限：品質の劣化が早い食品に表  
示されています。期限を過ぎたら食べな  
いようにして下さい。

お問合せ  
荒川区 環境清掃部清掃リサイクル推進課